

みて・かんじて・かんがえて・その一步をふみだそう

立命館大学国際平和ミュージアム

二次募集！！

開設 20 周年特別企画：ミニ企画展示

「わたしたちにできること～震災 1 年を振り返って」シリーズで、

展示企画を公募します！

立命館大学国際平和ミュージアムは 2012 年 5 月 19 日、開設から 20 年を迎えるにあたり、様々なイベントを企画しています。今回、ミュージアム 2 階ミニ企画展示室を利用して、**20 周年特別企画：「わたしたちにできること：震災 1 年を振り返って(仮)」シリーズの展示企画を募集**することになりました。

この展示は、「3.11」に起きた東日本大震災に反応し、行動を起こした本学学生の活動を学内外に広く情報発信する場を提供することを目的とし、シリーズで展開しようというものです。

今回、二次募集をすることが決定致しました。自分達の活動の節目として、多くの方に自分たちの行動・考えを記録し、発信する絶好の機会です！ふるってご応募ください！

**会 期**：2012 年 4 月中旬～7 月中旬（2～3 団体分）

日程詳細については、展示団体決定後相談の上、確定します。

**趣 旨**：未曾有の事態に直面した学生たちの起こした様々な行動は、国際平和ミュージアムの目指す平和な社会を築くために市民にできること「平和創造活動」と位置づけ、このような活動を学内外に広く公開する。

①活動の多様性、そこから見えてくる多様なテーマ（「平和」「民主主義」「国際相互理解」「多文化共生」など）を紹介する。

②これを、平和な社会を築くために市民にできることの中に位置づける（解説）

③立命館大学の学生の取り組みを内外にアピールする。

**募集期間**：12 月 16 日（金）～12 月 21 日（水）（17 時 00 分まで）

**募集内容**：東日本大震災に関連した活動紹介

**応募資格**：立命館大学・立命館アジア太平洋大学の学生・院生、または、これが所属する団体

**応募方法**：①ミュージアム HP、又はミュージアム 1 階事務室にて応募用紙を入手。

②応募要項を熟読、スケジュールなど確認し、応募用紙に必要事項を記入後、直接ミュージアム 1 階事務室に提出。

③指導担当教員の署名のないものは、受け付けません。

④応募前に、ミニ企画展示室を下見してください。

⑤応募用紙は返却いたしませんのでご了承ください。

**選考方法**：ミュージアム館長、副館長、教育文化事業課長、展示担当職員による選考とする。

（一次選考）書類選考 12 月 22 日（木）最終選考団体にのみ、通知。

（最終選考）1 月 11 日（水）13：00～

**展示期間**：4 月中旬から 7 月中旬まで、各団体 4 週間程度（最終選考時に決定）

**選考団体**：2～3 団体を予定

お申し込み・お問い合わせ先（火曜日～日曜日 10 時～17 時 00 分）

〒603-8577 京都市北区等持院北町 56-1

立命館大学国際平和ミュージアム（ミニ企画展示公募担当：村田、沖田、榎原）

Tel:075-465-8151 / Fax:075-465-7899

立命館大学国際平和ミュージアム

## ミニ企画展示室

# —開設 20 周年特別企画応募要項—

### 《ミニ企画展示室設置趣旨》

ミニ企画展示室は、立命館大学国際平和ミュージアム（以下当館とする）常設展示の一部であり、当館設立の理念\*に合致し、常設展示の平和へのメッセージを伝え得る企画であると判断される場合は、本学学生、又は本学学生が所属する団体による自主的な企画を行えるものとする。

\*別紙参照のこと。

### 利用にあたって

#### ◆主催・共催

「主催」は企画者、当館は「共催」として展示事業を行います。

#### ◆費用・展示作業

ミニ企画展示室使用料はいただいておりません。ただし展示制作、運搬、設営など、展示やそれに付随する全ての費用、作業は企画者(主催者)の負担とします。

#### ◆展示期間・使用時間・休館日

展示期間・・・4月中旬から7月中旬（2～3団体分）

（全採用団体との調整の上で決定。最短2週間となります。）

使用時間・・・火曜日から日曜日までの9時半から17時半までとします。

（搬入・展示・撤収・搬出日も同様）

休館日・・・月曜日と祝日の翌日、年末年始および夏期休暇中の大学が定める日です。

#### ◆入館料

ミニ企画展示室は当ミュージアム常設展の一部です。よってミニ企画展示のみの参観でも常設展見学料金を いただいております。

ミュージアム見学資料費（入館料）

大人 400（350）円／中・高生 300（250）円／小学生 200（150）円

※（ ）内は20名以上の団体料金 入館料の支払いは、地下常設展示室の受付になります。

#### ◆応募資格

立命館大学学生・院生又は、これが所属する団体

#### ◆応募書類

「応募用紙」を提出いただきます。あわせて団体設立以降の経緯、企画者の活動歴、作品の写真など参考となる資料を添付してください。応募用紙の所定の場所に指導担当教員の署名がない場合は無効となります。

#### ●指導担当教員について

応募企画の内容（解説文の校正や、展示内容など）について、ご協力いただける教員のことをいいます。展示実施が決定した場合、展示の進捗状況などもその都度連絡をとっていただくこととなります。

### 禁止事項

- ◆物品販売、また金銭の授受が発生する行為（寄付金の募集等）
- ◆個人情報の収集（署名等）
- ◆勧誘行為
- ◆展示室内での飲食
- ◆当館のミニ企画展示として、当館設立の理念に合致しないと判断した行為

## 実施にあたって

### ◆広報

\*本企画で1種類広報用チラシ(サイズ:A4)を制作します。応募時に記載した指導担当教員に内容を確認いただいた上で提出してください。当館にて確認させていただき、要項の「禁止事項」に反するものは削除・修正を依頼することがあります。

\*当館の広報媒体(HP、リーフレットなど)掲載のため、展示物写真を使用させていただくことがあります。その場合は、事前に使用作品を相談いたします。

\*新聞社、放送局への広報については、展示開催約2週間前に当館から本学広報課を通じ、マスコミリリースを致します。

\*直接団体に対してマスコミから取材依頼があった場合、事前にご連絡ください。

### ◆設営・撤収

\*作業は開館日の9時半から17時半までの間をお願いいたします。また、作業はすべてミニ企画展示室内にてお願いいたします。

\*搬入・搬出に伴い乗用車を利用される場合、当館駐車場の利用時間は9時半から17時半となります。

### ◆展示物

\*展示物は開幕日の約1ヶ月前に確認させていただきます(文書はコピーやデータ、作品は写真による確認で可)。要項の「禁止事項」に反するものは削除・修正を依頼することがあります。

\*展示趣旨、団体の活動内容を説明する挨拶パネルを作成してください。挨拶パネルのみ、当館で印刷することが可能です。ご希望の場合は、**開催の約1ヶ月前までに文字データ(Word)**をお渡しください。

\*当館は小学生からご年配の方まで幅広い世代の方にご来館いただいております。展示物にはその内容が分かるような説明を付けるなど、分かりやすい展示をお願いいたします。

\*展示に際して著作権処理が必要な場合は、全て企画者にて事前に対応してください。

例) 新聞記事は各新聞社へ、映像・楽曲などの使用は著作権協会へ。

### ◆現状回復と損害賠償

\*展示室内に当館から監視員は配置いたしません。作品の保全是企画者の責任のもと行ってください。

\*展覧会終了後は、企画者にて展示撤収、清掃を行い使用前の状態に回復してください。

\*室内の設営物および、当館所有の備品等を破損、汚損等した場合は速やかに報告してください。必要に応じ、生じた損害を賠償していただきます。

## スケジュールの厳守

◆企画者の広報・展示準備の進行が別紙「開設20周年企画ミニ企画展示スケジュール」を厳守できることとします。万が一このスケジュールと比して大幅に遅れる等、当館館長が開催不可能と判断した場合、展覧会の開催を取り止めていただく可能性があります。

20 年 月 日

上記要項に同意します。

申込人住所 〒

団体名 \_\_\_\_\_

氏名(代表者) \_\_\_\_\_